

## 学内における新型インフルエンザ発生状況について

2009.8.21

全国七大学総合体育大会（通称：七大戦）に参加した本学学友会バドミントン部の学生10名に発熱などの症状が認められ、うち1名が新型インフルエンザ、残る9名も集団感染による疑似症患者と判定されました。当該学生等は、現在、自宅で療養しており、いずれも軽症であることを確認しています。

本学では、感染拡大防止の観点から8月18日から8月24日まで大会参加者の自宅待機および体調チェックと適切な対応、部活動の休止措置および感染者との濃厚接触者の外出自粛（接触してから7日程度）を指示しました。

今後、課外活動において競技会、集会に参加する方々は、感染予防対策に留意するようお願いいたします。